

製品名: PHAPI2/APRIL ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84243**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.71mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	29 kDa

抗原情報

遺伝子名	PHAPI2/APRIL
別名	ANP32B; PAL31; PHAPI2; PHAPI2a; Ssp29;;ANP32B
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q92688
免疫原	ヒト ANP32B 由来の合成ペプチド

背景

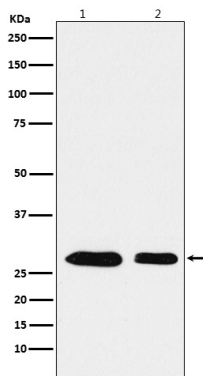
細胞増殖、アポトーシス、細胞周期の進行、転写など、多くのプロセスの制御に関与する多機能タンパク質。神経幹細胞の増殖、白

血病細胞の分化、細胞周期の G1 期から S 期への進行を制御します。カスパーゼ 3 依存性アポトーシスの負の調節因子として、組織恒常性の調節において ANP32A の拮抗薬として作用する可能性があります。

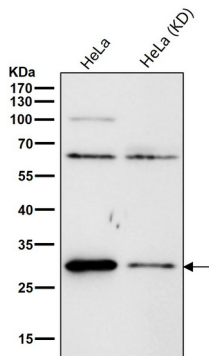
研究分野

-

画像データ



(1) Jurkat 細胞溶解物、(2) RAW264.7 細胞溶解物における PHAPI2 / APRIL 発現のウエスタンブロット解析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。